

LAN用SPD

PE1000D シリーズ



JISC 5381-21 に対応
国土交通省
公共建築工事標準仕様書に準拠
RoHS指令対応

特長

- ① PoE給電線間の線間サージ電圧を抑制
ダイオードブリッジ技術により、通信線間だけでなくPoE給電線間の線間サージ電圧も制限
- ② 高速LAN回線(2.5GBASE-T)・90WまでのPoE給電に対応
- ③ 劣化確認機能付き(PE1000D-C)
LED表示 別途電源不要
- ④ DINレール対応
導電性DINレール使用の場合、一括アースが可能

用途

LAN回線に接続された機器等の保護用
(ネットワークカメラ、デジタルレコーダ、スイッチングHUBなど)

性能仕様

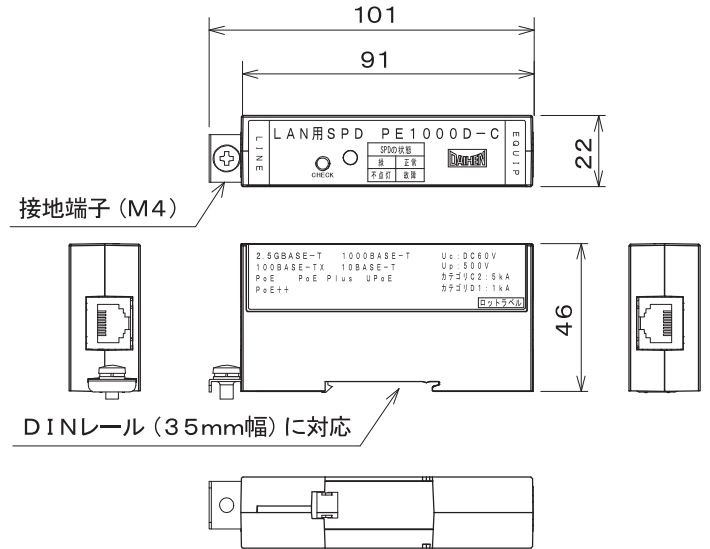
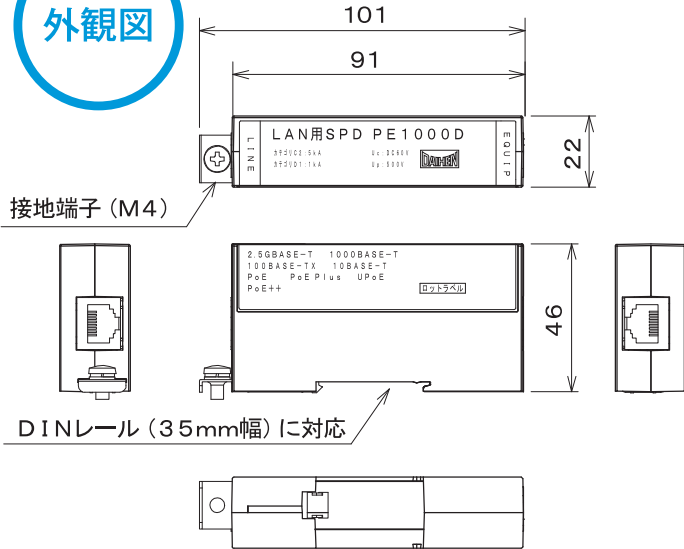
性能・仕様		型番	PE1000D	PE1000D-C
適用回線			LAN(2.5GBASE-T,1000BASE-T,100BASE-TX 10BASE-T,PoE,PoE Plus,UPoE,PoE++) 1回線	
適用ケーブル			Cat.5e UTP/STP (RJ45)	
伝送性能			100MHz	
最大使用電圧Uc			DC60V	
定格電流			2A	
定格電力			90W	
電圧防護レベルUp			500V	
インパルス耐久性 (8線の合計値)	カテゴリC2		5kA	
	カテゴリD1		1kA	
絶縁抵抗(LINE-接地端子間)			100MΩ以上 (DC60V)	
挿入損失(100Ω)	DC~100MHz		1.0dB以下(※1)	
導通抵抗(1線あたり)			0.5Ω以下	
インパルスリセット			30ms以下 DC60V 1.5A (PoE給電端子間)	
交流耐久性			0.5A 60Hz 1秒 5回	
過負荷故障モード			mode 2	
使用温湿度範囲			-40°C~70°C RH93%以下	-25°C~70°C RH93%以下
SPD劣化確認 (CHECKボタン)	緑点灯		なし	正常
	不点灯			故障

※1 PoE給電あり 1.0dB以下

外観図

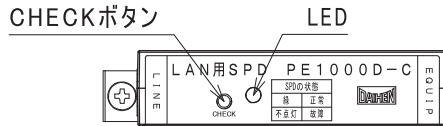
PE1000D

PE1000D-C



保守 点検

PE1000D-Cの場合

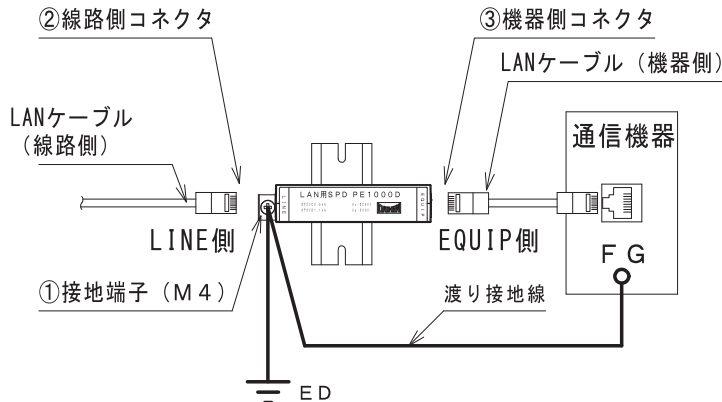


CHECKボタンをボールペンの先等で押し(1~2秒)、LEDの点灯を目視することで簡単にSPDの状態を確認することができます。

(点検時にSPDを取り外す必要はありません。)

緑:正常 不点灯:故障

接続 方法

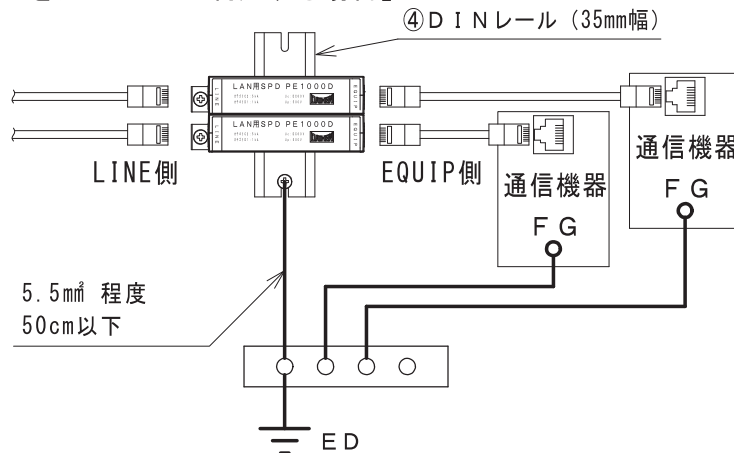


①接地端子
機器接地EDおよび機器FG端子に接続してください。

②線路側コネクタ (RJ45)
線路側のLANケーブルをSPDのLINE側へ接続します。

③機器側コネクタ (RJ45)
機器側のLANケーブルをSPDのEQUIP側へ接続します。

【DINレールをアースとして利用する場合】



④DINレール
DINレールの表面をテスターの抵抗測定モード(導通モード)で軽く接触させて導通の有無を確認してください。

アルマイト加工処理等がされており、導通がないものはアースとして利用できません。

◆この印刷物は2023年10月時点のものです。本カタログの寸法・仕様等は製品改良のため、予告なしに変更することがあります。

